

# 会 議 録

内 容：平成 26 年度軽井沢町ランドデザイン像作成に伴う会議（第 11 回/全 21 回）

場 所：軽井沢町役場 第 1・2 会議室

日 時：平成 26 年 8 月 29 日（金）13 時 00 分～16 時 30 分

出席者：軽井沢町（企画課（横島参与、森室長、春原）

中村委員長, 二井先生, udc（護、小野寺）, アトリエ T-plus（南）

※現地：今井克、軽井沢町（企画課 遠藤）, 小野寺事務所（上條）

## ①エリアデザインについて小野寺氏より説明があり、議論を行った。結果下記。

- ・ 次回の 9 月 22 日（月）で最終確認する可能性はあるが、エリアデザイン案については、本日で決定する方向とする。（中村委員長）

### ◆エリアデザインについて

#### 【新軽井沢】

#### ●計画案について

- ・ 現在の池の中にある島の取り扱いの検討を依田課長から依頼されている。島から花火を挙げる等で利用されている様だが、削除しても良いのか。（中村委員長）

→残す事を考えると、様々な所で無理が生じる。人工島（橋の鏡台）だったものなので、取っても構わない。花火は船からの打ち上げでも対応可能である。（横島参与）

- ・ 現在、若干であるが生活排水が入ってきている状況であり、開渠部等は水質が悪い。（森室長）

→現段階で決める必要はないが、ここは地下水が高いので、地下水を上げる方法も考えられる。技術的には可能だが、メンテナンスが大変ではある。（中村委員長）

→一番現実的な方法は、濾過機を設置し、ポンプで循環させる事である。（小野寺）

→上流で浄水する事はできないのか。下水が完備されてくれば、悪い方向には進まない。当面は現案で進めていく方向が良い。（横島参与）

- ・ 駅前の広場は、もう少し緑が欲しい。

→【了承】現案は、現在の駅前にある 6 本のケヤキを分散する形で移植をしている。（小野寺）

#### ●スケッチ、パース等について

- ・ 新軽井沢地区は、新施設等を配置した案となったが、冊子の方にも重要な施設名称を表記して欲しい。（中村委員長）

→「大賀ホール」「国際会議場」「ゲートミュージアム」は記載する。その他の配置施設については、商業施設ベースを考えているが、名称は決めていない。（小野寺）

→駅周辺を「ステーションフロント」という名称で整理したい。ゾーン化できれば、イメージが伝わり易い。（横島参与）

→名称は付けた方が良い。ならあ b、矢ヶ崎公園の方も新しい名称があった方が良い。高原保養都市の意味も込めて「軽井沢ハイランドパーク」はどうか。（中村委員長）

→全体を示すのであれば「パーク」という言葉を入れた方が分かり易い。（二井先生）

- ・ 「国際会議場」の名称は、このままで進めたい。200～300 人規模を想定しているので、案

で出ていた「コンベンションホール」様な大規模施設のイメージではない。

⇒施設名称は重要な事なので、要検討としたい。次回までに決定する。(中村委員長)

・模型図の橋(デッキ)の白色が目立ちすぎている。地色と併せてはどうか。(二井先生)

→【了承】(小野寺)

・模型のLRTに着色をして欲しい。目立たないため見落とす可能性がある。(横島参与)

→【了承】赤または青色で着色を検討する。(小野寺)

・補助パース(スケッチ)にアイレベルのアングルは入らないのか。(森室長)

・メインパースの見せる角度やアングルは検討が必要である。(二井先生)

→補助パース(スケッチ)の1枚はアイレベルとする。メインパースは模型写真を使用するため再撮影は可能である。要検討とする。(小野寺)

#### 【旧軽井沢】

●スケッチ、パース等について

・メインパース(模型図)の建物の着色は、新しく整備したものが白色と理解して良いか。(二井先生)

→新規のものは、白色で加えて屋根は勾配屋根としている。(小野寺)

・もう少し目立たせる事はできないのか。(横島参与)

→デジタル加工でもう少し目立つ様に表現する。(小野寺)

・観光会館とその前の広場のスケッチは入れて欲しい。(中村委員長)

→「①銀座通りの刷新」のスケッチを描き直す予定である。(小野寺)

→その際には、せせらぎが入る様に工夫して欲しい。(中村委員長)

→街並みの修景イメージも盛り込む必要があるなので、広場メインでは難しい。両方を表現できる様、画角には注意して欲しい。(二井先生)

→【了承】(小野寺)

・観光会館前の広場は重要な要素である。シンボリックな名称を入れた方が良い。(中村委員長)

→「旧軽井沢スクエア」や「旧軽井沢テラス」等はどうか。(小野寺)

→「水のスクエア」もある。(横島参与)

→「チャーチスクエア」もある。(中村委員長)

・現在「水車の道」があるが、そのイメージを伝える水車小屋等の施設を設置する事は出来ないか。(中村委員長)

→広場に水を引き込んで、設置する事も考えられるのでは。(森室長)

→水車は銀座通りの雰囲気とは違う。やはり1本裏での設置の方が良い。(二井先生)

⇒施設名称は重要な事なので、要検討としたい。次回までに決定する。(中村委員長)

#### 【中軽井沢】

●スケッチ、パース等について

・「③駅前商店街の活性化」のスケッチは、水路を目立たせて描いて欲しい。(中村委員長)

→【了承】①と②はアイレベルにする予定である。(小野寺)

### 【南軽井沢/南地区】

#### ●スケッチ、パース等について

・地区名は「南軽井沢」で良いか。また地区内は大きく「風越」と「発地」地区の二つに分かれているが、ここもゾーン名称をつくった方が印象強くなる。風越のスポーツ施設が集中している場所の名称は、現在もないのか。（中村委員長）

→南軽井沢という名称の集落がある。この範囲を「南軽井沢」とは呼ばない。（森室長）

→【決定】地区名は「南地区」で願います。（森室長）

→現在の風越スポーツ施設を併せた名称はない。名前を付けるのであれば、「風越」と「発地」の最低二つは必要である。風越はスポーツを中心とした名前が付け易いが、発地が難しい。（横島参与）

→その場で楽しむという意味も含めるならば「フィールドミュージアム」という言葉もある。（二井先生）

→「風越スポーツパーク」とするならば、パークという言葉を用いて「発地里山パーク」ではどうか。概念が統一される。（横島参与）

→【決定】「風越スポーツパーク」と「発地里山パーク」とする。

・移転した植物園の名称はどうするか。「植物園」だと、ただ移設しただけに思われる可能性がある。周辺の生態も含めた名称が良いのでは。（横島参与）

→移設した植物園は、植物だけでなく生態を含めた「里山パーク」の母体ともなる施設である。（中村委員長）

→「里山自然センター」はどうか。（横島参与）

⇒施設名称は重要な事なので、要検討としたい。次回までに決定する。（中村委員長）

### 【追分】

・追分地区は、メイン通りの街並みの充実として建物を含め壁や塀等の修景デザインが示せれば良い。（依田課長）

・今回は書き込めなかったが、「22世紀風土フォーラム」を含め、油屋を中心とした民間の動きを町としてバックアップするソフトの施策も検討して頂きたい。（中村委員長）

→油屋の取り組みは「22世紀風土フォーラム」の一つのテーマにもなり得る。（横島参与）

### ②自転車・LRT ネットワーク図について小野寺氏より説明があり、議論を行った。結果下記。

・自転車道（サイクリングネットワーク）にもメリハリが必要である。現在の自転車道もあるが、ハルニレテラス～くっつけテラス～風越スポーツパーク～発地市庭までをサイクリングネットワークの中心として「スーパー自転車道（自転車専用道）」と位置付けても良いのではないかと。その際に、軽井沢バイパスを通過して真っ直ぐ南下し、塩沢湖の西側に出てこられる様な道を設置できないか。（依田課長）

→軽井沢バイパスの下の川沿いには、アンダーパスが完成している。そのパスがそのまま塩沢湖に抜ける道（農道）に繋がっている。（横島参与）

・その道は自転車道として活用する事が可能か。（中村委員長）

→可能である。（横島参与）

- 現状のままだと、右岸側から左岸側へ浅間大橋で渡る必要はある。(二井先生)
- 湯川ふるさと公園内で右岸と左岸をつなぐ橋が出来ればアンダーパスの利用が可能である。(依田課長)
- 塩沢湖の西側へ出る道も良いが、「おもちゃの博物館」等を通る様にするためには、現在あるバイパスの1本南側の道を通って南下する方が良い。(二井先生)
- ⇒一部改良は必要であるが、別荘民の交通の便としてスーパーマーケットに来る道にもなり得る。抜く道の検討は必要だが、ハルニレテラス～くつかけテラス～風越スポーツパーク～発地市庭まで「スーパー自転車道」として位置づける方向とする。(中村委員長)
- ・公共交通を中心とした安心安全な交通整備は必要だと考えており、浅野先生のご提案である「ゾーン 30」はどこかにはめ込みたいと考えている。今後の「22 世紀風土フォーラム」のテーマになればと思っている。(横島参与)

③軽井沢グランドデザイン像冊子について、中村委員長、横島参与より説明があり、議論を行った。修正内容を下記。

軽井沢グランドデザイン【本編 パンフレット】

	修正箇所
表紙	①タイトル 「軽井沢グランドデザイン像」→「軽井沢グランドデザイン」 ※軽井沢グランドデザインという名前は残す。像の文字を外す。 (冊子名は町民が分かり易い(予備易い)ものが良い。)
はじめに・ 年表	①はじめに大見出し 「軽井沢、22 世紀へのはばたき」～その先の高原保養都市に向けて～ ※町長挨拶(はじめに)の見出しに解説版使用の表題(タイトル)を入れる。 ※町長の文章は 350～400 字程度に記載してもらう。
基本理念	①大見出し ※「軽井沢グランドデザイン像」消す。  ②内容(文章) ※文章内容を増やす。(中村先生)⇒9/1 に修正データ受取済 (グランドデザインの問題提起、22 世紀風土フォーラムについて追記する。) ※用語「22 世紀風土フォーラム」に統一する。  ③図版 ※①イマイさんのトリミング図を差し込んでも良い。 (文章にあうシーンをイマイ氏の絵から切り出す方法もある。) ※②見開き全面に軽井沢の代表景(なるべく単純な、たとえば発地からみた浅間山、または72 ゴルフコースからの浅間山など)をいれて網がけして影をうすくし、その上に文字をのせる。⇒9/1 中村先生からの案
軽井沢 100 年 未来デザイン 像	①キャッチコピー ※解説版と併せて修正 <b>【修正の内容は次頁】</b>  ②構成 ※図版を中心に、上下にキャッチコピーを並べる。 (キャッチコピーを横書きで並べると目次に見える。コンセプトの 5 つの景の後にエリアデザインの景が並ぶ様にならない方が良い。)

	<p>左上：風土自治を目指す主要な5つの景 (5) (フィロソフィーとなる言葉なので難しい言葉でも重要)</p> <p>右上：エリアデザインとしての5つの景 (5)</p> <p>下：暮らす・食べる・楽しむ軽井沢の景 (10)</p>
軽井沢エリアデザイン像	<p>・5地区のエリアデザイン(50年後の未来)はグランドデザイン(100年後の未来)を目指すための例示である事を伝える。</p> <p>①地区名 縦書き→キャッチコピーが入った地区名に変更</p> <p>②大見出し 横書き→「エリアキャッチコピー」を大見出しとして入れる。</p>
白地	<p>※クレジット前の白地の部分に「軽井沢の交通ネットワーク」について入れ込んで良い。→今後要検討</p>

軽井沢グランドデザイン【解説版 差し込み】

	修正箇所
表紙	<p>①タイトル 軽井沢グランドデザイン 「軽井沢、22世紀へのはばたき」 ※本編とあわせ、「軽井沢グランドデザイン」を入れる。 ※文字を大きく。</p>
第2章	<p>①(2)風土をデザインする3つの領域 ・人々の活動のデザイン化 → ・創造活動のデザイン</p>
第3章 グランドデザイン像の具体的なイメージ	<p>①代表的なデザイン20景 ※本編のキャッチコピーと併せて修正 【修正の内容は次頁】 ※1行キャッチコピーの全てに簡単な説明(2~3行)を入れる。 (本編にはキャッチコピーしか出で来ないため、説明は必要) ※第4章の軽井沢モダンの各エリアのキャッチコピー(副題)とも合わせる。</p> <p>②概念図 ※概念図は外す。文字のみの構成とする。</p>
<第4章> 軽井沢モダンの提起	<p>①各エリアのタイトルと副題(キャッチコピー) ※3章からの流れを分かるやすくするために、副題(キャッチコピー)を頭にする。</p>

キャッチコピー 修正版

[風土自治をめざす主要な5つの景]

1. 軽井沢の風は、五彩の風土をつくる
2. 生成する風土 -22世紀風土フォーラム-
3. 浅間の視線を浴びよ! -公園から、入り会い地へ-
4. スポーツで結ぶまち、とち、いのち
5. 軽井沢モダンという思想!

中村先生のキャッチコピーをベースとする。

[エリアデザインとしての5つの景]

6. 「美しい村」の未来へむけて
7. アートも建築も、風土の壁から生え上がる
8. 蘇るふるさと、歩け! 沓掛、浅間が見てる
9. ゆっくりと寂びてゆく時間
10. 生命の豊饒、はじける元気

解説版4章各エリアの副題をベースとする。

[暮らす・食べる・楽しむ軽井沢の景]

- 1 1. 縄文の大地を生きる
- 1 2. 馬も仲間だ、みんなの野道
- 1 3. 質朴というエレガンス
- 1 4. 軽井沢の、冬
- 1 5. 籬（まがき）を囲う山の裾、コブシの花の散りかかる・・・
- 1 6. 風景の元気は有事のそなえ
- 1 7. 食文化の原点は地産地消
- 1 8. 文学は暮らしと融合して文化になる
- 1 9. 路面電車、軽井沢を走る
- 2 0. 高原文化圏スーパー風景街道を・・・

中村先生のキャッチコピーをベースとして一部修正で対応する。

○次回の協議について

・次回会議は、平成 26 年 9 月 22 日（月）とする。

・議題は

- 1) 100 年未来デザイン
  - ①画中加入る短冊について
- 2) エリアデザインのスケッチ
- 3) グランドデザイン像冊子（案）
- 4) グランドデザイン像冊子【解説版】用語解説（二井先生）
- 3) 工程表（作業項目と日程）
- 4) 会議開催予定日程

○配布資料

1. 次第
2. 前回議事要旨（資料 1）
3. 自転車・LRT ネットワーク図（資料 2）
4. エリアデザイン 5 地区（資料 3）
5. エリアデザインのスケッチ・模型写真（資料 4）
6. 報告書（実現提案書）の目次案（資料 5）
7. 軽井沢グランドデザイン像冊子（案）の構成について（資料 6）
8. 平成 26 年度軽井沢町グランドデザイン像作成工程表（資料 7）

※ 地区模型

以上